



「怪獣・モンスター」







絵タイプ別読み解きシート






どんな怪獣を描いた？タイプ別に気持ちを読んでみよう

子どもが描く怪獣やモンスターには、「怖いもの」だけではなく、
憧れ・安心・ストレス発散・空想遊びなど、いろいろな気持ちが隠れています😊









「なんでこんな絵を描くの…？」と心配しすぎなくても大丈夫。
➤ まずは“どんな気持ちだったのかな？”と見てみましょう🌱

怪獣のタイプ	考えられる心理	声かけのヒント
 強くてカッコいい怪獣 (自分が操る)	「強くなりたい！」 「すごいって思われたい」 気持ち	「この怪獣、 すごく強そうだね！」 
 かわいい怪獣 (ペットみたい)	空想遊びを楽しんでいる/ 安心できる存在	「お名前あるの？ どんな子？」 
 血まみれ・ 怖い怪獣	怖い気持ちや不安を “絵で外に出している” ことも	「ちょっと怖そうだね～！ 何があったの？」 
 自分が怪獣に なっている	パワーを出したい/ 怒りやエネルギーの表現	「怪獣になったら 何ができる？」 
 怪獣に 追いかけている	不安・緊張・ 怖さを感じている ことも	「逃げ切れたかな？ 助けは来た？」 
 小さな怪獣が たくさん	想像がどんどん 広がっている/ 頭の中がにぎやか	「いっぱい仲間が いるんだね！」 

怪獣を描いた後の声かけ例

- 1** 気持ちを聞いてみる
「この怪獣、どんなことするの？」

- 2** 子どもの世界を広げる
「弱点あるのかな？
好きな食べ物は？」

- 3** 否定せず受け止める
「すごい迫力！
いっぱい考えて描いたんだね😊」


一緒に怪獣の世界を楽しもう！

-  オリジナル怪獣の名前を考える 
-  「怪獣図鑑」を作ってみる 
-  親も一緒に怪獣を描いてみる 
-  「どこに住んでるの？」と
物語遊びをする 

♡ 怪獣好きは“想像力の育ち”でもあります
怪獣やモンスターに夢中になる時期は、
「強さへの憧れ」や「空想の世界を楽しむ力」が
育っているサインでもあります😊
怖がるよりも、まずは“その子だけの世界”を
一緒に楽しんでみてくださいね。



もっと詳しく知りたい方は
noteの完全版へ▶

[URL]

